

共通100日前となりました！

共通テストまで100日となりました。受験勉強に励んでいるみなさんに向けて、3学年の先生からコメントを頂きました。100日前を迎えた59期生に、これからの過ごし方について気持ちのこもったメッセージを頂きましたのでぜひ最後まで目を通してください！

宮城 歩先生 (英語: Reading)

これから試験形式の演習が多くなりますが、まずは英語を読む上での土台となる「単語」と「文法」の学習は最後まで毎日継続しましょう。ただし、文法は演習で解いた英文の精読(1文を正確に読めるかどうか)を確認しながら、文法の復習をしましょう。正確に読めない英文には単語や文法の知識の抜け落ちがあるはず。解答解説で確認した後は必ず英文を再読し、理解の定着を図ってください。

直前期の共通テスト Reading 演習の際に意識することは3つ。①各大問の時間配分を意識すること。②解ける問題と時間がかかりそうな問題をすぐに判断できるようになること。③問いを先に読み、答えの根拠を探すスピードを上げること。

最後に、直前期はどうしても共通テスト形式の対策が多くなりますが、対策に終始せず、様々な種類の英文を読むことも大事です。問いのない長文を読み、単語、文法の確認、パラグラフリーディングを意識した学習をしながら英語力を最後まで上げていきましょう。

宮城 智彦先生 (英語: Listening)

リスニングでは、問題を解く事を盲目的に繰り返しても点数は伸びません。以下の①～④のサイクルを意識しましょう

①問題を解く(授業や塾で行うリスニング演習)

②解けない問題の原因分析

1、スクリプトを読んで理解できるか？問題に答えられるか？

2、単語の音や音声変化を聞き取ることは出来るか？

3、音源のスピードで英文を読んで理解できるか？

4、音源のスピードで英文を聞いて理解できるか？

③原因にあった対策を行う

②-1が出来なければ、英文の精読と単語・文法の復習

②-2が出来なければ、英語独特の音の変化を意識して聞く練習とオーバーラッピング

②-3が出来なければ、スクリプトや Reading 教材の音読を継続的に行う

②-4が出来なければ、オーバーラッピング後、スキマ時間のシャドーイング

④共通テスト第4～6問に関しては、メモ取りなど、

まずはスクリプト有りからでも構わないので「解き方の流れ」を体験する。

その後、音声のみを聞いてその「流れ」を再現できるよう、演習に取り組む。

島 香菜子先生 (国語)

【全体】対策のポイントは、課題となる文章を「能動的」に読み解くことです。模試や過去問、共通テスト対策の問題集に取り組んだ後は、解説で示されている本文読解の視点を押さえ、その着目ポイントを次の問題に活かして読み解く。この積み重ねが大切です。漫然と文章を読まないように。

【現代文】問題文に関する知識量が点数に繋がるため、直前にできることとしては、苦手な分野の語彙を『現代文単語』等を用いて補うことが挙げられます。

(評論)評論文は、「ゆっくり一回で」読む力が求められます。文章の構成を整理しながら一回で内容を理解する練習をしましょう。一度文章全体の構成が頭に入れば、設問に答える際にどこに注目すれば良いかがすぐに分かり、結果的に速く解くことができますよ。(小説)小説は、登場人物の発言や行動、情景描写や時間や場所といった物語の場面設定の変化がヒントになることがあります。どのような点が根拠となるのか踏まえた上で読み解くこと、練習を積み重ねましょう。

【古典】知識に基づき、論理的に本文を訳しながら読み解いていく力が求められます。

(古文)古文は、古文単語、助動詞・敬語・助詞を中心とした古典文法、和歌の修辞といった知識事項の定着が必須！古文単語の知識や助動詞の知識の総復習をして、文法問題で点数を落とさないように注意しましょう。特に和歌は出題されやすいので、単語帳に載っている和歌の関連知識には目を通しておくように。

(漢文)漢文は、基本構文と使役・反語などの基本句形、漢詩の修辞といった知識事項の定着が必須！特に句法は、総復習するだけでも点数が変わります。抜けている知識がないか、今すぐチェックしましょう。

並里 賢先生 (数学)

4月河合/6月ベネッセ/9月ベネ駿を通してみていくと、共通テストに向けて自分の弱い単元が明確になってくるはず。教科書・4プロ・重要問題演習で弱点の徹底強化と共通本番までに活用していく7回分の直前演習、そして11月模試を踏まえて自身の戦略を持ち、目標との距離を測ろう。数学は同じ問題を2回3回と繰り返し解いても力が付きます。これまでの努力を70分、60分の時間に凝縮して出し切ってくれることを期待しています。最後に、マーク試験でマークしないはあり得ない！魔除け(間避け)のためにも解答はすべて塗りつぶすこと！健闘を祈る！

稲嶺 盛吾先生 (数学)

今まで使用した参考書・問題集(例えば公式解法集、重要問題演習など)をパーフェクトにする。1冊を極める！！それしかない！

目安は7～10周程度です。理解に努めつつ、何度も見直し解いてください。

やるしかない。行動が全て！



柴山 高明先生 (生物)

共通テスト 100 日前、これまでやったことの振り返りと、100 日の勉強計画。この2つはやったほうが絶対に良いはず。私もやれば良かったなあと後悔することもあります。また、知識の詰め込み不要と言われても、やっぱり大切。それも踏まえて、この問題解いてみようって所が最近の流り。常に勉強を進めてください、自分のために時間を使えるって幸せなことだし、カッコいいよ。ただ、時間には限りがあるし、やるべきことは多くある。この中で、やらないことを決める事が必要だと思います。結果が出るまでの時間、不安もあるし、やっても、、、って思うこともあります。みんな同じ気持ち、自分から動くこと！言い訳を語らず、夢を語るヒトになってください、共に頑張ろう。

我那覇 好活先生 (物理)

どの教科も同じだと思いますが、

○共通テスト模試が 6 割以上で安定している人

タイマー等を使い、時間配分、解けなくて焦ったときの気持ちの持ち方など、時間との戦い方を学んで下さい。それと、科目間や単元間のバランスを考えて偏りのない学習計画を実行する。

○共通テスト模試が 6 割未満の人

10 月・11 月は教科書の復習をして下さい。特に、単元間で偏りがある場合は、弱点を無くすことです。12 月は、実践演習するのみです。

これからは、試験前日に『「できることはやった」の気持ち』になることをイメージして学習して下さい。(本番は開き直って受験できる。不安感を打ち消すため)

また、ともに頑張っている仲間を大切に、互いに不安な時期、モチベーションが上がらない時期を乗り越えて下さい。

神谷 仁先生 (化学)

○化学:理論・無機・有機の3分野あります。

理論ができている生徒⇒有機→無機の順で暗記に努めましょう。

暗記物が終われば、共テ対策。市販の共テ型の問題集を使ってください。

理論が苦手な生徒⇒有機→無機に命かけてください。

その後、理論の取りやすい分野を取り組みましょう。

暗記が苦手な生徒⇒やるしかないですね？受験終われば忘れて OK。頑張れ。

化学が苦手な生徒⇒他の理科1科目に全身全霊をかけてください。もう間に合いません。

○化学基礎:共テ対策問題集を使って基本問題をしっかりととれるように。

出題のされ方、苦手な計算の解法を確認していきましょう。



藤崎 大志 先生 (地理)

9月マーク模試までに参考書を2周すれば、現時点で5割以上取れる力はあると思います。日頃の授業でも、先生の解説を聞いてだけで満足せず①～③を継続しよう。

①授業以外でも、共テ形式の問題をひたすら解こう。解説はしっかりと読もう。苦手分野は参考書などで復習しよう。

②地名や地形、ケッペンの気候区分などその場所が曖昧なときは、すぐに地図帳を開いてチェックして書き込もう。「地図帳は汚すもの」です。

③農業・鉱工業のランキングは、区別できる程度に覚えよう。

門林 良和先生 (日本史)

昨年度の日本史 B は、平均点 52 点と過去最低点を記録。共通テストとなり、以前にもまして読解力、思考力を問う問題が増えたことが原因でしょう。

例えば「604 年に聖徳太子が定めた役人の心得は？」という、さっと答えが出てきます...よね？でも「聖徳太子が理想とした国家は？」と聞かれたら、どうですか？

このような、知識重視から理解力重視への傾向は、大きく変わることはないでしょう。「自分そういうの苦手なんです(>_<)」という声が聞こえてきそうですが、それはみんな同じ！そうした問題へに対応できる力を磨くため、昨年度より問題演習の時間を多くとります。演習を通して育成するのは「思考体力」。60 分考え続けられる体力をつけるんです！これからはラストスパート、1 時間の授業で頭がヘトヘトになるくらい、問題と向き合いましょ！

玉城 守康先生 (公民)

2 択です。模試で、すでに 70 点以上得点できている場合、10 点 UP は大変ですが、まだ 70 点以下の場合、10 点 UP はカンタン。

「これまでの模試(4 月記述、6 月共テ、7 月記述、9 月共テ)をすべてもう一度解く！解答・解説を、大切と思われる部分に線を引ながら読む。分からないことは守康先生に聞く。これだけで確実に 10 点 UP できます！

「やる」か「やらない」か。2 択です。「現状維持」か「10 点 UP」か。2 択です。

今後の予定

高校1年生

- 10/5(水) 文理選択説明会
- 10/11(火)～10/13(木) 中間試験
- 10/19(水) 働き方収入ワーク
- 10/22(土) 全統模試(希望制)

高校2年生

- 10/11(火)～10/13(木) 中間試験
- 10/22(土) 全統模試(希望制)

高校3年生

- 10/5(水) 共テ 100 日目集会(6限)
- 10/11(火)～10/13(木) 中間試験
- 10/22(土) 全統模試(希望制)
- 10/23(土) 河合共テ模試(希望制)
- 11/1(火)～11/2(水)

TF 第3回ベネッセ駿台共テ模試